

# 笑顔のひろば

とりで障害者協働支援ネットワーク

第83号

1面：2024年新年のご挨拶／第69回定例会開催案内／障害者週間行事報告 2面：①映画会&ミニ講演会②講演会③バリアフリー探検隊④とっておきの芸術祭 3面：自立支援協議会報告／「あいサポート運動」活動報告 4面：参加団体からのお知らせ：NPO 活きる「電車でGO」報告／楽ちん介護報告／チャレンジの広場報告／NPO こ・こ・ろ「こども食堂」報告／発行／連絡先／会員募集／寄付金受け入れ

## 新年のごあいさつ

代表 染野 和成



新年明けましておめでとうございます。

年頭に当たりひと言ご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては日頃より当団体の活動に対しましてご協力をいただき誠にありがとうございます。

ここ数年来、流行していたコロナも今年は落ち着きを見せ始め、まだまだ感染には各自予防に徹する必要性はありますけれど、以前のような生活が戻ってきたように思います。

昨年の当団体の活動をみましても、コロナ流行以前の状況に戻り、各自担当者も忙しく動いておりました。しかし、私はコロナ流行以前から4年。ということは私自身も4歳もの年齢を重ねている訳で気持ちと身体は衰え、行動がついて行かないことも沢山ありました。

各幹事も頑張ってはおりますが、それなりに歳を重ねている訳で、早いうちに世代交代しなくてはならないと考えています。本年も皆様のご協力を得ながら当団体も活動して参りますので、どうぞご協力をよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

## 第69回定例会開催のご案内

ネットワーク会員・市担当部・社会福祉協議会・市議会議員・民生委員・その他関係機関の皆様のご出席をお願いします。会員以外の障害者支援団体・個人の方もお気軽にご参加ください。定例会は、4月、7月、10月、1月に開催します。

- 日 時 令和6年1月16日（火）10：00～12：00
- 場 所 取手市福祉交流センター 多目的ホール
- 議 題 行政からの報告／ネットワークからの報告／情報交換 その他

## 障害者週間行事報告

本年度の障害者週間の行事は2週間に亘り、3回に分けて実施しました。

①映画会③講演会は、とりで障害者協働支援ネットワーク主催、共催：取手市社会福祉協議会／茨城に障害のある人の権利条例をつくる会にご協力を頂き、3者が協働で開催しました。

参加された皆さんにお願いしたアンケートの回答率は過去最高で、自由記述の内容が素晴らしかったこともあり、3月号に特集を組む計画を進めています。

## ① 映画「道草」上映&ミニ講演会



11月26日(日)、取手ウエルネスプラザ多目的ホールに於いて映画「道草」の上映と津久井やまゆり園家族会の元会長尾野剛志氏によるミニ講演会を開催しました。

小雨降るあいにくの天候でしたが77名の参加があり、実施したアンケートでは「上映会とても良かった」「障害のある方の生活、支援者や家族のかかわりの実際を知ることができた」「知らないことが沢山あり、勉強になりました」「尾野さんの生の声を聞き感動した」など45件もの自由記述回答をいただきました。参加された方々に好評ただけでなく、私たちにとってもパワーをもらえた有意義な会でした。

(高山 孝信 記)

## ② バリアフリー探検隊

12月2日(土)、障害者週間イベントのバリアフリー探検隊です。天気予報では今季一番の寒さの予報でしたが、快晴で風もなく、ひだまりでは暖かさも感じました。歩いていると暑く感じることも!

交流センターを出て294号線沿いの歩道を通り、新取手駅で一人合流して、新取手の住宅街の狭い道をくねくねと通り、ゆめみ野地区の新たに開発された住宅街を経て約40分ほどかけて中継地点のゆめみ野公園に到着しました。



ここまでのルートで気がついたことは、294号線沿いの歩道は狭くて歩道に沿ってある側溝の蓋の凸凹が車椅子ユーザーにとってとても不快感がありました。新取手の住宅街の道路幅が非常に狭くて通行に弊害がありそうですが、狭すぎて車の往来が少なくてかえって安全かも。緊急車両にとっては問題が大きいですが・・・

中継地点のゆめみ野公園には初めて行ったのですが、とても快適な広い空間で遊歩道で木の実拾いを楽しめ、駐車場もあり、親子連れにはのんびりできて、とても好感が持てました。

集合写真を撮って、ゆめみ野駅に向かいました。そのルートは新たなゆめみ野住宅と旧住宅が融合したいい感じの道を楽しめました。

初めて通った道が多く、新たな取手の魅力を感じた次第です。常総線に乗って交流センターに戻り、お弁当をごちそうになりました。

(宮脇 貞夫 記)

## ③ 講演会



12月3日(日)取手市福祉交流センターに於いて、とりで障害者協働支援ネットワーク主催の、障害者週間行事の最後を飾ったのは、早稲田大学文化構想学部教授 岡部耕典さんの講演「映画『道草』と知的障害者の地域生活」でした。

岡部耕典さんは、前週上映したドキュメンタリー映画「道草」にも出演されている、りょうすけさんのお父さんでもあります。りょうすけさんが重度訪問介護のサービスを受けながら、アパートでの自立生活を送ることができるまでと、制度の現状についてお話しいただきました。障害者の地域生活について、今後も考えていきたいと思えます。

ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

(美田 俊子 記)

## ④ とっておきの芸術祭

12月2日(土)～8日(金)社協主催「とっておきの芸術祭」があり、ネットワークは2日のオープニングセレモニーを鑑賞しました。作品は歳を追うごとに素晴らしく、芸能発表も楽しみました。

# あいサポート運動研修報告

12月17日（日）藤代庁舎会議室に於いて、取手市民の皆さんへの、あいサポーター研修が行われました。

「あいサポート運動とは」2009年11月28日に鳥取県が創設した運動です。私たちが暮らす取手市にも、赤ちゃんからお年寄りまで、障害のある人もない人も様々な人たちが生活しています。一人ひとりの個性が違って成り立っている社会。誰もがそれぞれの個性の違いを尊重し、お互いを支え合っていく共生社会を共につくるための草の根運動のことです。

障害のことや、障害のある人へのサポートの仕方を知り、ちょっとした手助けや配慮を実践することで、暮らしやすい取手市にしていましましょう。

65分にわたるものでしたが、皆さん熱心に研修していただきました。研修についての窓口は、取手市障害福祉課となっています。よろしくお願いいたします。（武藤 ほとり 記）

## 自立支援協議会紹介

取手市の自立支援協議会には4つの専門部会があります。今回はそれぞれの部会が取り組んでいるテーマをお知らせいたします。

### 1. 地域で生活していくための部会（委員6名）

障害福祉サービスの居宅支援を担っている事業所が少ないので介護保険事業所に参入を働きかけたが、なかなか困難をしている。同時に障害者のショートステイを期待してレスパイト入院を受けてもらえるよう取手市内の病院に働きかける。（ネットワークから宮脇が参加）

### 2. 精神障害者にも対応した地域包括システム部会（委員7名）

支援者でシンポジウムを開催し、支援状況やグループホームについて話し合った結果とアンケートをもとに、現在事例検討を含め支援者の支援、人材育成などのワークショップを検討している。相談業務の充実、事業所どうしの連絡協議会も検討。

### 3. 日中活動に関する部会（委員7名）

主に就労に関する部会。障害福祉サービス事業所の一覧を作成。事業所連絡会で出た課題や問題点を自立支援協議会で検討する。法改正に備えた研修会を検討。周辺地域からの情報収集。

### 4. 児童に関する部会（委員9名）

学校との連携の目途が立ち経過確認を行う。保護者向けの勉強会を開催。保護者へアンケートと調査を行いニーズを把握し、協議事項を検討する。（宮脇 貞夫 記）

## ＜ネットワーク参加団体・会員からのお知らせ＞

### ① NPO法人活きる

#### ＜電車でGO＞

11月8日（水）、活きるの電車でGOは、20年以上続いているイベントで、車椅子ユーザーが電車を利用して楽しむ遠足です。その状況のなかで交通機関や行った先で接する方たちに車椅子ユーザーの行動を見てもらい、場合によっては助けて貰ったりして理解を求めめるのが目的です。今年は柴又の寅さん記念館に行きました。

電車でGOで柴又に来るのは2回目ですが、前は寅さん記念館に行かなかったのが、今回のメインをそこに設定し、まず、ブラブラと記念館に向かいました。

寅さん記念館に入ると、懐かしい場面がいっぱい！若い人は来ないな！！のんびり寅さんを観覧して、その後、帝釈天を散策。平日のせいか、混雑していません。外国には馴染みのない寅さん？の場所なのか外人さんはほとんどいませんでした。1時すぎに昼食の川千家に行きましたが、まだ満席です。お店が配慮してくれて、2階の宴会場のようなところに案内されて



席を用意してくれました。一挙に貸切状態です！ ゆっくりと豪華な昼食！を摂りながら、しばしおしゃべりも楽しめました。みなさんとゆっくりと無駄話をする機会は殆どないので、とても良い時間でした。満腹でお酒も入ってご機嫌になって、川千家をあとにして参道で土産を買い、帰路につきました。  
(宮脇 貞夫 記)

### 《楽ちん介護》

11月19日(日)「楽ちん介護」を開催しました。11月勉強会の受講者は3人でした。冬場は毎年出足は悪いです。ちょっと寂しいですが、今回は3人ともプロの方です。

先生は立ち上がり介助や移乗支援の技術をユーモアを交え、コツを教えました。受講者の皆さんはコツを覚えるだけじゃなく、どうしてそうしなければいけないのか、力のかけ具合、手の当て方など細かい質問がいっぱい出ました。そして、納得されると何度も繰り返し練習をして、確実に完成形に近づき、とても喜ばれていました。先生も皆さんも頑張りすぎて、翌日は筋肉痛に悩まされたそうです。女性のヘルパーさんは翌日に早速利用者さんにその技術(スーパートランス)を使って、利用者さんから褒められたそうです。その後、宮脇満理子の支援に来られたのですが湿布薬の匂いがふんぷんしてました。  
(宮脇 貞夫 記)

### ② チャレンジの広場

12月17日(日)今年最後のチャレンジの広場を開催しました。参加者は22名でした。競技内容はボッチャと後半はラダーゲッターという競技を行いました。ラダーゲッターのルールは四角枠の棒に木の玉のついたひもをひっかけ、チームで21点にする競技です。

前半のボッチャはほとんどの方が経験者で赤、青のボールが近く、審判が判定に苦労する試合が続いていました。

後半のラダーゲッターは2チームに分かれ、みんな21点になるようにと頑張っていました。最初はみなさん苦労していましたが、枠にかかると歓声があがり、盛り上がりました。

今年1年チャレンジの広場開催にあたり、協力いただきましたボランティア、参加者、市政の方々に厚く御礼申上げるとともに、来年も多くの方に幅広いユニバーサルスポーツを楽しんでいただけるよう、僕自身、競技の知識をより一層高めて参りますので、来年もご参加、ご協力いただきますようお願い申し上げます。  
(勝山 博行 記)



### ③ NPO こ・こ・ろ「子ども食堂クリスマス会」(於：12月23日(土) 福社会館)

高校生を中心に、キャンドルづくりやサンタさんのプレゼントに歓声をあげていました。また、ピアノとヴァイオリンの演奏に拍手喝采！みんな笑顔あふれるクリスマス会を楽しみました。  
(武藤ほとり 記)

とりで障害者協働支援ネットワーク会報  
「笑顔のひろば」第83号

- 発行：令和6年1月1日
- 発行所：とりで障害者協働支援ネットワーク
- 発行者：染野和成
- 編集者：鈴木澄利 武藤ほとり 石塚照子
- 連絡先：取手市本郷5-4-21

TEL：090-1426-6588 (石塚)

時間：平日 10:00~15:00

E-mail：toride.ssknet@gmail.com

HP：http://ss192693.stars.ne.jp/index.htm

### 《会員募集》

ネットワークの趣旨に賛同する皆様の参加、ご協力をお願いします。随時入会を受け入れておりますのでお申し出ください。  
寄付金についてもよろしくをお願いします。

○会費(年額)

- (1)正会員 団体1口 1,000円 1口以上  
個人1口 500円 1口以上
- (2)賛助会員(団体・個人)  
1口 1,000円 1口以上

■会費・賛助会費・寄付金の振込先■

口座番号 常陽銀行 取手支店

普通 1887469

口座名義 障害者協働支援ネットワーク  
代表 染野 和成